

# 水彩絵具のメディウム

## 水彩絵具に欠かせないアラビアゴム

水彩絵具を愛用している人は、展色材としてアラビアゴムが用いられているのをご存知と思います。では、その産地はどこか知っているでしょうか？「アラビア半島」と思っている人も多いようですが、スーダンを中心とした北アフリカ諸国が主な産地です。

アラビアゴムはアカシアセネガルというアカシア科の樹木から採れる水性の樹脂で、水によく溶けること、紙への接着性がよいこと、色彩に光沢と輝きを与えることなどから、専門家用水彩絵具に欠かせない展色材となっています。また、ちよつと意外に思うかもしれませんが、糖衣錠の外側、香料の乳化剤としても重宝されています。

## 透明水彩絵具とガッシュ

お湯に溶かしたアラビアゴムと顔料を練り合わせたものが水彩絵具です。透明水彩絵具もガッシュ(不透明水彩絵具)も、基本的な作り方は変わりません。ただ違うのは顔料と糊分であるアラビアゴムの配合比です。透明水彩絵具は透明度を上げるために、顔料を少なくしてアラビアゴムの量を多くし、ガッシュは不透明にするために、顔料比率を高めてアラビアゴムの量を少なく配分して作られます。

市販の絵具にはこれら以外の成分も入っています。チューブ内で絵具を安定させ、湿潤な状態を保つためのグリセリン(多価アルコール)、腐敗やカビによる汚染を防ぐための防腐防カビ剤などです。

## ■絵具を自作してみる——アラビアゴムメディウム

ホルベイン水彩用メディウム・シリーズに、「アラビアゴムメディウム」があります。これはアラビアゴム、グリセリン、防腐剤を合わせた高濃度アラビアゴム溶液です。このメディウムを用いれば、誰でも

も透明水彩絵具を作ることができます。作り方はいたって簡単です。顔料をガラスか大理石の練り板の上のせ、スポイトで「アラビアゴムメディウム」を少しずつ加えながら、練り棒やパレットナイフで練り合わせていきます。乾燥が早いので、手早く練るのがポイントです。「アラビアゴムメディウム」で透明水彩絵具を自作するメリットは、好みの配合、練り具合で、自分にあったオリジナルの絵具が作れることです。

また、ガッシュにこのメディウムを加えれば、透明水彩絵具になります。量の調整で透明度がコントロールできるので、表現力が幅が出ます。

## ■描画に用いる——ウォーターカラーメディウム

水彩絵具を使って描画しているときに、あると便利なのが、同シリーズで出ている「ウォーターカラーメディウム」(組成「アラビアゴム、酢酸」)です。アラビアゴムそのものは濃度が高くなると粘度も高くなりますが、このメディウムはpHを調整することで粘度を低くしています。パレットの上で、水彩絵具と混ぜ合わせて使ってみてください。混ぜる際、あまり薄めすぎないのがポイントです。色の伸びがよくなり、細線もきれいに出来るようになります。重ね塗りするときは、上重ねの絵具にこのメディウムを混ぜると、さらに透明度が増し、深みのある発色になります。ただし、pHが酸性なので、酸に弱いウルトラマリン系の色(ウルトラマリンライト、ウルトラマリンディープ、コバルトブルーヒューなど)には使わないでください。

「アラビアゴムメディウム」と「ウォーターカラーメディウム」。水彩絵具に欠かせないアラビアゴムのベースにした2つのメディウムが、水彩画家の表現力やテクニクの幅を広げます。

※参考資料:中央公論美術出版「絵具の科学」「絵具材料ハンドブック」など



アラビアゴムメディウム  
(絵具自作用メディウム)



ウォーターカラーメディウム  
(描画用メディウム)



ホルベイン絵具  
www.holbein-works.co.jp

ホルベイン絵具に関する  
ご質問・ご相談は…

ホルベイン絵具 技術サービスセンター TEL.0729 (85) 1223  
〒579-8063 東大阪市横小路町4-10-52  
電話受付時間/9:00~16:00 月~金曜日(祝日を除く)